

---

## 研修のしおり(農業生産法人(株)あいあいファーム)

---

### 1. 研修の全体概要

<あいあいファーム>

- ・研修の目的: 食農体験の普及を目的とし、農業の6次産業化を通じた農村観光あり方、急増するインバウンド対応のあり方、食・体験ビジネスの展開を学習する。
- ・あいあいファームの概要: 地産地消の推進で農林水産大臣賞を2016年11月に受賞沖縄本島北部の今帰仁村の学校跡地において、豆腐、味噌、ドレッシング、ジャム、パン等の加工場と直売所、手作り体験教室、沖縄料理教室、セミナールーム、宿泊施設、有機JAS認定農場での農業体験、地産地消の農家レストランを運営。総合的な教育ファームをめざしている。

※雨天決行(雨天の際の研修を用意)

- ・住所: 〒905-0412 沖縄県国頭郡今帰仁村湧川 369  
※施設内のレストラン「農家の食卓」に集合。スタッフが案内。
- ・日程: 2月1日(水) 10:00 ~18:00
- ・受け入れ人数: 20名まで
- ・集合場所: 9:45 2階セミナールーム、解散場所セミナールーム
- ・受講料・認定料: 2017年3月10日まで希望者無料(交通費、宿泊費は自己負担)

### 2. 参加対象

- ・20歳以上、講義や実習に支障のある大きな病気を持っていない方、食農体験に興味・関心・意欲のある方

### 3. アクセス方法

- 車 : 沖縄自動車道(高速)許田インターから15分  
バス : 第二湧川バス停

許田インターから名護市内を通り、今帰仁村あいあいファームへ



#### 4. 研修スケジュール

	時間	内容	場所
(12/7)	10:00～ 10:50	オリエンテーション・自己紹介 座学:食農体験ソムリエの取り組み案内 ・ブランド総合研究所 山崎	あいあいファーム
	11:00～ 11:50	座学:あいあいファームの食農体験の取り組み あいあいファーム 加カシニアソムリエ	
	12:00～ 13:00	昼食休憩	
	13:00～ 13:50	座学・演習:安心安全講習&接客講習 ・あいあいファーム 阿部シニアソムリエ	
	14:00～ 14:50	座学・演習:地域資源 島野菜の効能について ・あいあいファーム 加カシニアソムリエ	
	15:00～ 15:50	座学・演習:体験プログラム作成演習 ・あいあいファーム 阿部&加カシニアソムリエ	
	16:00～ 16:50	実習:農業体験プログラム実習 ・あいあいファーム前田シニアソムリエ 農場へ移動	
	17:00～ 17:50	実習:手作り体験-豆腐手作り体験 ・あいあいファーム 阿部シニアソムリエ	
	17:50～ 18:00	修了・課題について	
		必要であれば施設内宿泊先へ移動	

#### ※注意事項

- ・研修の内容、特に体験プログラムは予告なく変更になる場合がございます。
- ・オリエンテーションに間に合うよう十分時間に余裕をもって来場ください。
- ・研修後に農業生産法人(株)あいあいファームにて食農体験ソムリエ研修を実施する上で生じる費用、トラブル、事故、事件等について応募者が責任を持つものとし、弊社、食農体験ネットワーク及び株式会社ブランド総合研究所は一切の保証・責任を負いません。

## 5. 持参する物／服装

- ・汚れてもよい服装/軍手 等
- ・エプロン
- ・ご所属先の名刺
- ・筆記用具、メモ帳 等

## 6. 研修詳細

### (1)オリエンテーション

ソムリエの概要や食・農体験の現状、研修を通じて理解していただきたいこと等を説明。

### (2)研修生自己紹介・課題の共有等

研修生から、所属施設や実施されている又は実施しようとしている食・農体験についての紹介、直面している課題やこの研修で知りたいことや得たいことについてお話いただきます。(簡単に5分程度)

### (3)あいあいファームの取り組み紹介

あいあいファーム 加力シニアソムリエから、あいあいファームの農と食についての取り組みの説明。

### (4)安心安全

施設の取り組みもふまえて、「農業器具」「食の衛生」「保険について」など、必要最低限の安心・安全の講義。

### (5)接客

座学 10 分、直売所で実践 40 分など。

### (6)地域資源

地域の資源の活用の仕方、観光面などを説明。

### (7)体験プログラム作成演習

インバウンドを視野に入れた実践的なプログラム作成の方法説明。

### (8)テーマ別演習・体験プログラム実習

各施設のテーマに合わせて体験プログラムの実習。

### (9)課題→研修終了後・アンケート用紙の配布、プログラム作成シートの配布

- ①1 日の研修、実地研修を通じて、気づいたこと・学んだことの感想。
- ②郵送課題:研修で学んだことを活かして体験プログラムを作成し、どのように展開していくかについて、2000字程度の作文。